



冬を送り春を迎える

ロシアのお祭り Масленица 2019



マースレニツツァ ブリヌィ ランチ

『マースレニツツァ』の起源はキリスト教を受け入れる前の古代スラブ、大自然の中でのヒューマニズム 多神教崇拝の時代まで遡り、この元々の『冬送り』という習慣とキリスト教が結びついて今に至っています。

行われる時期はキリスト教の復活祭（正教会、暦の違いでカトリック、プロテスタントとは日時が異なる。ただし、数年に一度同じ日に重なる）パスハПасха を基準に決められます。

復活大祭（パスハ）前の大斎期 ベリーキイ ポスト は 復活大祭前の49日間（7週間）の精進期（イスラム教のラマダンにあたる）の前の一週間です。今年は4月21日がカトリック、プロテスタント。正教会は4月28日です。違いはグリゴリオ暦と修正ユリウス暦の違い。したがって今年のマースレニツツァ週（バター週）（チーズ週）は3月4日～10日。

この マースレニツツァ に欠かせない食べ物 と言えばブリヌィ。ロシア式クレープ丸い形に 太陽 の意味合いがあるようです。屋外のマースレニツツァ フェスティバル（歌やダンス、ソリ遊び、格闘技など）などでも沢山のブリヌィ を焼いてイクラをがばっとのせたり、蜂蜜をたくさんかけたり、ベリー類のジャムをのせたりしてバクバク食べます。

マースレニツツァの週（バター週）の最終日には冬の象徴としての案山子（自分の罪や古いものをのせ）を燃やして 冬 を送るのです。

Блинчики с мясом  
牛肉と色々野菜のそぼろ と ブリヌィ

Тонкие блины (жареная любая начинка)  
魚の炒めと野菜、香草のブリヌィ巻き

Гороховый суп с копчеными свиными  
干しエンドウ豆と色々具材ベーコンのスープ

Блинчики творожная начинка и чай с лимоном  
デザートブリヌィ と はちみつレモン紅茶

1388円税込1500円



写真はイメージです。